



今年のトップ10は？

あなたの思う「昭和村十大ニュース」を選んでください！！

昭和村では、令和5年に村内で起きたニュースを記録に残すため、村民の皆さま方に「昭和村十大ニュース」を選んでいただきます。

令和5年の昭和村の歴史に何を刻むかは、皆さんの投票次第です！！

☎ 総務課企画創生係 ☎ 42-7717

= 昭和村十大ニュース 投票の手順 =

● **応募方法** 「十大ニュース候補」の中から10項目を選び（項目番号を用紙に記入）、最終ページの応募用紙等に必要事項を明記してご応募下さい。

● **応募〆切** 令和6年1月12日（金）

● **応募先** **（ウェブフォームから応募）** <https://s.showavill.jp/top10news2023>

パソコンからは、上記のURLを入力してください。
スマートフォン・タブレットからは、右のQRコードを読み込んでください。



（郵送・持参による応募） 968-0103 昭和村大字下中津川字中島 652

昭和村役場総務課企画創生係内「昭和村十大ニュース」係

（昭和村公民館、すみれ荘、喰丸小に持参されても構いません）

（FAXによる応募） 0241-57-3044

● **選定方法** 投票の多い順（最も選択された項目順）に十大ニュースとします。

● **賞品** 昭和村スタンプ会商品券（総額3万円分）

※ 10項目全体的中した方に商品券を一人5千円分贈呈します。6名以上の場合は、抽選ありにて決定します。

※ 9項目以下の的中した方には、各的中項目の人数を考慮（抽選あり）し、予算の範囲内で商品券を贈呈します。

= 令和5年 昭和村十大ニュース候補 =

1. 豊作を祈願、両原早乙女踊り

1月14日、両原郷土芸能伝承館で、両原早乙女踊りが開催された。今回も新型コロナウイルス感染対策のため一般公開はされなかったが、移住された方などが踊り手として参加されたり、歌い手に若い世代の方が加わったりなど、伝統が良い形で次の世代へ引き継がれていると感じた。

2. 村内各地で歳ノ神

1月14、15日、村内各所において歳ノ神が行われた。持ち寄られた藁や茅、正月飾りが点火とともに勢いよく燃え出し、その炎は、きっと疫病（新型コロナウイルス）を追い払ってくれたことだろう。

3. 昭和小・長谷川美桜さん書きぞめ賞を3年連続受賞

「第67回福島県書きぞめ展」において、昭和小学校6年の長谷川美桜さん（下中津川）が、3年連続で「書きぞめ賞」を受賞。（「書きぞめ賞」は、上から3番目の賞）今年の題字は「新春の朝」で、長谷川さんは『6年間の集大成として、良い作品になるよう心を込めて書きました。素直にうれしい。』と笑顔で答えてくれた。

▶ 次頁に続きます。

4. 馬場政之さん福島県スポーツ功労賞

令和5年1月11日に、前昭和村体育協会会長である馬場政之さん（佐倉）が福島県スポーツ功労賞を受賞。この度の受賞は、長年にわたり福島県体育スポーツの普及振興に尽力されたことが認められたもの。

5. 喰丸小に桜咲く

3月26日、交流・観光拠点施設「喰丸小」において少年教室の閉校式とワークショップ「布と絵の具あそび」が開催された。午前は「笑和の会」の皆さんを講師にばんでえもち作りに挑戦し、午後は「和洋女子大学」の皆さんと一緒に布に絵を描き、切り抜いて桜の木に見立てたオブジェに貼り付け、彩り豊かな桜が、子ども達の感性とともに一足早く喰丸小に咲いた。

6. かすみの教習所6名が修了

3月27日、昭和村役場において、かすみ草新規就農実践講座「かすみの教習所」の閉講式が行われた。本年度受講した4組6名が無事修了し、修了証が一人一人に手渡された。閉講式では、修了生から、気持ちを新たに、自営就農にあたっての決意表明があった。

7. 世界的・元ソムリエが村長を表敬訪問

世界的・元ソムリエ、アレッシオ・デルフィーノさんが3月3日、日本酒「大芦口万」原材料の産地である昭和村を訪れ、舟木村長らと懇談した。また、今年発売された生原酒の「大芦口万」をテイastingし、『バナナクリームのようなまろやかさと優しさ。とてもおいしい。これまで味わった日本酒の中でトップ3に入る』と絶賛した。

8. 4年ぶり、老人作品展開催

3月5日、道の駅・織姫交流館において「令和4年度老人作品展」が4年ぶりに開催された。村内から、49名264点が出品され、前回よりも25点多い出品点数となった。会場には、多くの方が訪れ、きめ細かな手技に感心しつつ、自身の気に入った作品を買い求めている。

9. 雪まつり、盛大に

2月26日、道の駅・織姫交流館において「第38回からむし織の里雪まつり」が盛大に開催された。新型コロナウイルス対策のため、一部内容を縮小しての実施となったが、久しぶりのイベントに、村内外から多くの方が訪れ、賑わった。

10. 除雪実証を実施

2月22日、役場裏の村道において、5Gを活用した遠隔操作による除雪実証デモンストレーションを関係者向けに実施した。昨年度より、通信環境を増強するとともに、カメラ台数の増、高精度な位置情報を基にした障害物を表示するシステムなど、新規機能の追加により実装に向けてより進んだ実証となった。

11. 行政相談委員の退任と新任のお知らせ

令和3年4月から2年間で活躍された五十嵐賢仁さん（大芦）が退任され、新たに本名千代さん（下中津川）が行政相談委員に委嘱された。任期は令和5年4月から2年間。

12. 東京大学フィールドワーク報告会

3月8日、昭和村公民館において、東京大学農学部の学生らによる、フィールドワーク実習報告会が開催された。かすみ草、水稻、からむしなどの、昭和村の産業について、ヒアリングを基に、学生らの見解が述べられ、参加した農家からは、今後の展望について質問されるなど、有意義な時間となった。

13. 「節分かんじきウォーク」開催！

1月29日、佐倉観音寺にて昭和村子ども会・少年教室・杉の子会共催「節分かんじきウォーク」が開催された。杉の子会会長の馬場政之さんから、節分の由来や昭和村で節分がどのように行われてきたかのお話があり、生紙で作られた豆拾いの袋にそれぞれ鬼の絵などを描いた。その後、道の駅に移動し、講師の羽染輝男さんに教えてもらいながらかんじきをはいて雪山を歩いた。

14. 「かすみ草の村」を宣言

カスミソウ栽培の担い手を確保し供給体制の維持に努め、村内外における需要を喚起することに加え、新規就農者による移住・定住を促進するとともに、10年後も20年後も昭和かすみ草のように美しく、活気が溢れた昭和村を築いていくことを目指し、産地としてのさらなる躍進を図る。

15. 昭和駐在所に清野巡查部長

昭和駐在所に、清野晃平巡查部長が4月に着任した。清野巡查部長は、南相馬市生まれで、前任は双葉警察署浪江分庁舎に勤めていた。ご家族は、奥様と小学1年生になる娘さんと、1歳10ヶ月になる娘さんの4人。昭和村での楽しみなことについて伺うと、『会津地方の四季折々の自然を楽しみたい』と話してくれた。

16. 昭和村総合運動会

5月28日に4年ぶりとなる総合運動会が開催された。今年から保育所も参加し、多世代が集まる賑やかな運動会となった。

17. 昭和村消防団春季検閲式

5月3日、昭和村消防団春季検閲式が、4年ぶりに昭和小学校校庭で行われた。団員は服装や車両の通常点検を受けたあと、中隊訓練と分列行進を行い、規律正しい統一のとれた動きを見せ防災への意識を高めた。また、検閲に先立ち消防庁長官表彰の伝達と長年にわたる無火災継続で両原地区と野尻地区が表彰された。

18. 給食センター設立50周年

5月15日に村学校給食センターが、設立50周年を迎えた。昭和48年の給食開始以来、多くの村の子どもたちの成長を支えてきた。当日のメニューは、郷土料理「ざくひら」が提供された。

19. 4年ぶりの埼玉県草加市「春の体験ツアー」

5月20日～21日、埼玉県草加市から「春の体験ツアー」で10組19名の市民の方が来村した。コロナ禍以降4年ぶりとなる開催となった。参加者の皆さんは2日間にわたり、田植え体験、矢ノ原湿原散策、カスミソウのハーバリウムづくりを行い活気と笑顔にあふれた交流となった。

20. 自衛官募集相談員に舟木秋広氏

4月20日に自衛官募集相談員委嘱式が行われ、舟木秋広さん(下中津川)が委嘱された。任期は4月1日から2年間。

21. オオハンゴンソウ駆除講習会

6月8日、特定外来生物であるオオハンゴンソウの駆除講習会を開催した。福島大学の黒沢高秀教授と東原源伯さんを講師に迎え、実践形式での適切な駆除の方法や、村内で特に繁殖が広がっている箇所を観察するなどの講習を行った。

22. 五十嵐由美さん民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰

6月12日、村長室において、五十嵐由美さん(大芦)へ民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰の伝達式が行われ、村長より表彰状と昭和村民生児童委員協議会の山川一夫会長より記念品が贈られた。五十嵐さんは、民生委員・児童委員として15年間にわたって職務に精励され、社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著であると認められたもの。

23. 第29回ふるさと会津昭和村会総会開催

6月18日、東京・上野精養軒において、関東圏の本村出身者で構成される「ふるさと会津昭和村会」の総会が開催された。総会の後、懇親会が行われ、コロナの影響により数年ぶりに顔を合わせた方々との束の間の再会を楽しんだ。

24. 第 73 回福島県消防協会会津坂下支部幹部大会

6月25日、昭和村公民館において、「第73回福島県消防協会会津坂下支部幹部大会」が行われた。当日は、約270名の消防団員、来賓などが参加し、表彰が行われたほか、大会決議では、防火・防災への決意を新たにした。

25. 村議会議員選挙 無投票

6月18日に昭和村議会議員選挙が実施されたが、無投票であった。現職5名、元職1名、新人2名が立候補し、議長に渡部節雄さん（野尻）、副議長に栗城徳雄さん（下中津川）が選任された。

26. 福島美少女図鑑専属モデルの着物ショーも開催

7月22日、道の駅「からむし織の里しょうわ」を会場に「第36回からむし織の里フェア」が開催された。当日は天候にも恵まれ、村内外から1,200人ほど来場した。恒例となったからむし・かすみ草畑見学は各回とも満員、同時開催の「日本で最も美しい村」連合福島県内加盟町村合同物産展も多くの人で賑わった。

27. 「昭和かすみ草」GI登録、「昭和かすみ草の日」が誕生

平成31年度より登録に向けて進めてきた、GI（地理的表示保護制度）について、農林水産省における登録認証授与式が7月20日に行われ、「昭和かすみ草（登録番号134号）」に交付された。またこの登録を記念して、会津よつば農業協同組合が7月20日を「昭和かすみ草の日」と定め、日本記念日協会にも認定された。

28. 人権擁護委員に五十嵐しおりさん

7月6日、福島地方法務局若松支局にて法務大臣からの委嘱状伝達式が行われ、五十嵐しおりさん（大芦）が人権擁護委員に委嘱された。

29. 自然教室で草加市立小学校3校が来村

7月26日に両新田小学校、8月2日に長栄小学校、8月23日に栄小学校の3校が自然教室で来村した。矢ノ原湿原の散策や、からむし織体験、かすみ草染色体験など本村ならではの体験学習を行った。いずれの学校からも、コロナ禍で屋外体験の制限があった中、この自然教室が児童達にとっても良い思い出となったと好評だった。

30. 博士トンネルウォーク

8月27日、開通を目前に控えた博士トンネルを歩く「博士トンネルウォーク」が開催された。村内外から290人が参加し、全長4,503mを歩くコース、町村境までの2,265mを歩くコースに分かれ、ひんやりと涼しいトンネル内を歩いた。中間地点では迫力ある映像と菓子類が、ゴール地点では豚汁と軽食がふるまわれ、お楽しみ抽選会も行われた。

31. 昭和村成人式新成人7名出席

8月15日、昭和村公民館において、成人式が行われた。女性は涼やかなからむしの着物を身にまとい、男性は胸ポケットにかすみ草のブートニアを差し、式に臨んだ。新成人を代表して、山内美玖さん（下中津川）が『昭和村で生まれたことに誇りを持ちながら仕事に励み、少しでも皆さんに恩返しができるように努力したい』と誓いの言葉を述べた。式典後には、わらべの会の皆さんによる新成人にゆかりのある懐かしい曲が披露された。また、齊藤加津代さんを講師にお迎えして、かすみ草やからむしの繊維を材料に使用した素敵なスマッジスティック（香木と自然の花々等を束ねスティック状にしたもの）を作成した。

32. 馬場朝子さん人権擁護委員感謝状

7月31日、昭和村役場において、法務大臣から人権擁護委員に対する感謝状伝達式が行われ、任期満了（令和5年6月30日付）に伴い退任された馬場朝子さん（佐倉）に感謝状が贈呈された。

33. 昭和村消防団優良防犯団体として表彰

7月14日、会津坂下地区防犯協会連合会定期総会時に東北区管区警察局長及び東北防犯協会連絡協議会長連名表彰を受賞した。これは、消防団が多年にわたり地域住民と一体となって、地域の安全活動に貢献されていることが評価され、優良防犯団体として表彰されたもの。

34. 農業委員会・農用地利用最適化推進委員が決定

7月20日より、農業委員会及び農地利用最適化推進員が改選され、新規体制となった。農業委員12名、農地利用最適化推進員2名で、会長に菅家勝さん（下中津川）、会長職務代理者に五十嵐吉彦さん（大芦）が選任された。

35. アートトラック交流会

7月16日、奥会津昭和の森キャンプ場において、福島・新潟アートトラック交流会が開催された。当日は、福島・新潟の両県のほか、隣県から約80台のトラックが集結し、会場内では様々な装飾が施されたトラックが展示された。

36. 小中津川で盆踊り

8月14日、氣多神社において、小中津川地区の盆踊りが開催された。開催はコロナ禍で4年ぶりとなり、参加された皆さんは、お盆の風物詩を楽しんでいる様子であった。太鼓・笛・唄も、ベテランから若手まで、交代しながら演奏し、盆踊りを盛り上げた。

37. 宝くじの助成金でエアコンとラジコン草刈機等を整備

宝くじの社会貢献広報事業の一環として行われている、令和5年度コミュニティ助成事業を活用し、下中津川地区では区長事務所の2階にエアコンを2台設置、中向地区では共同活動及び貸出用としてリモコン式自走式草刈機1台、自走式法面草刈機2台を整備した。

38. 村民悲願の博士トンネルついに開通

トンネルバイパス化改良に向けて博士峠工区7・5kmの事業化が決定し、平成26年度に事業着手、平成29年度から約6年間の工事が行われた。特に、博士トンネルは出水をともなう難工事で、工期短縮を図るため両側から同時に掘削する異例の工法が取られ早期開通の実現が図られた。

39. 昭和村電子図書館 10月1日オープン！！

10月1日昭和村電子図書館がオープンした。電子図書館はインターネットに接続されたパソコン・タブレット・スマートフォンで利用可能なサービスで、蔵書数も今後拡充していくとともに、過去に村で発行している郷土史のデジタル配信も予定している。

40. 令和5年度昭和村敬老会開催

9月16日、昭和村公民館において、4年ぶりに昭和村敬老会が開催された。新たに70歳を迎える方を代表して本名茂さん（下中津川）に敬老記念品が贈呈された。また、福島民報社と県老人クラブ連合会の「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われ、羽染博市さん・ミツヨさん夫婦（両原）に表彰状と「おしどり金メダル」が贈呈された。アトラクションでは、わらべの会（代表菅家友子さん）によるコーラスと、あいづ民謡まみや会（代表小椋昇さん）による民謡や踊りが披露された。

41. 新しい英語の先生が着任しました！

小・中学校の外国語指導助手・ALTのアレクサンドラ先生が着任した。今後、村で開催する様々な事業にも参加する。

42. 昭和村移住体験ツアー開催

9月2日～3日、昭和村移住体験ツアーを開催した。首都圏から4名の参加があり、空き家見学やからむし織体験、ばんでい餅づくり体験などを行い、昭和村の伝統や風土を体験した。

43. 埼玉県草加市「秋の体験ツアー」

9月16日～17日、コロナ禍以降2年ぶりに、埼玉県草加市から「秋の体験ツアー」で12組30名の方が来村し、稲刈り体験・しいたけ収穫体験・矢ノ原湿原散策・喰丸小見学を行い、村民との交流や昭和村の自然を楽しんだ。

44. からむし織体験生 30周年記念シンポジウムを開催

10月8日（日）昭和村公民館において30周年を記念したシンポジウムを開催した。平成6年度に始まった「からむし織体験生事業」は、令和5年度に30周年を迎え、これまでに総勢138名の体験生を受入れ125名が体験を修了している。第一部の特別講演会では、彬子女王殿下をお招きし「皇室文化と伝統技術の継承」というテーマで貴重な御講演を賜った。第二部のパネルディスカッションでは、「織姫・彦星がもたらしたもの」をテーマに、今までに様々な形で事業にかかわられた方たちに御登壇いただき活発な議論が交わされた。

45. eスポーツ・ニュースポーツ交流会開催

10月10日、昭和小学校体育館において昭和村子ども会主催、老人クラブ連合会など5団体との共催により「eスポーツ・ニュースポーツ交流会」を開催した。小学生や高齢者等32名が参加し、コンピューターゲームの「ぷよぷよ」、「太鼓の達人」、「グランツーリスモ」とニュースポーツの「スカットボール」でチームごとに対戦を行った。脳トレにもなると言われるeスポーツだが、初めてゲームに触れる方々も子ども達と一緒に楽しんだ。

46. ごみ拾い健康ウォーク舟鼻峠で清掃活動

10月14日、国道400号舟鼻峠においてごみ拾い健康ウォークが開催された。小さなお子さんも含め30名が参加し、約3kmの区間でごみ拾いを実施した。これは、本村が加盟する「日本で最も美しい村連合」のビューティフルデーの活動として実施されたもの。

47. 昭和小・中学校文化祭開催

10月28日、昭和村公民館において、昭和小中学校文化祭が開催された。日頃の学習の成果を織り交ぜた劇や、総合学習の発表、小中全員合唱などが行われた。また、午後からは中学生の自主発表と題して、ダンスやギター演奏（歌付き）、落語など、自主的に取り組んできた練習の成果を披露した。

48. 村民文化祭開催

11月3日、昭和村公民館において、第61回昭和村民文化祭が開催された。館内には、絵画や短歌・陶芸などの作品が数多く展示されたほか、ホールにおいて、自治功労表彰式、からむし品評会表彰式に続いて、保育所園児によるお遊戯発表や村内芸能団体による多彩な発表が行われた。またテラスにおいて農産物品評会も行われ、45点の立派な作物が出品された。

49. 会津中央病院送迎バス運行開始

11月13日から毎週月曜日に、会津中央病院による医療送迎バスの運行が始まった。金山町から昭和村、会津美里町を經由し病院まで運行される。運行初日には、昭和村から2名の方の利用があった。

50. 昭和村民文化祭連携企画絵画展

会津若松市のARS会津アート様（代表：中丸正夫（金山町出身））にご協力いただき、村民文化祭連携企画絵画展を開催した。小・中学校の児童・生徒を対象に絵画の解説を行ったほか、展示絵画の一部を小・中学校に寄贈された。

51. 剣道大会個人戦で優勝

11月11日、金山町において第30回金山町妖精の里剣道大会が開催された。昭和村、金山町、三島町、南会津町（南郷）、只見町、会津坂下町、会津若松市、須賀川市から小・中学生が参加し、当村からは昭和剣友会が出場した。団体戦と個人戦に出場し、小学生男子4年以下の部において、宮城敬太さん（昭和小4年）がトーナメントを勝ち抜き、第一位となった。

52. チーム健闘！ふくしま駅伝大会

11月19日に第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、岩谷友太さん（昭和小学校教諭）が6区8・3kmを、本名萩さん（下中津川・山梨学院大2年）が最長区間である10区10・6kmを走り、チームは総合30位と昨年35位を上回る好成績を収めた。なお、本名さんは区間14位という好成績で、村の部区間賞を受賞した。

53. 全国過疎地域連盟会長賞受賞

総務省及び全国過疎地域連盟は、毎年度、過疎地域の自立と風格の醸成を目指し、創意工夫により地域の活性化が図られている優良事例団体の表彰を行っている。本村は、生産者・小中学校・関係機関で取り組んでいる、「昭和かすみ草百年産地を目指した取り組み」が評価され今回の受賞となった。

54. からむんバス運行スタート

11月1日より、AIオンデマンド型移動サービス「からむんバス」の運行が始まった。一番最初のお客様は、「からむんバス」の愛称提案者でもある、菅家朱美さん。新しい公共交通としての利活用に期待し、ドライバー3名と一緒に記念撮影を行った。令和5年度中は無料で運行するため、お茶のみになど、気軽に利用して欲しい。

55. 昭和時代のはたらく車が大集合

11月5日に、博士峠バイパス供用開始記念イベントとして「昭和時代のはたらく車大集合！」を喰丸小にて開催した。当日は天候にも恵まれ、多くの観光客で賑わった。訪れた方は、木造校舎とレトロな車が懐かしい時代を思い出させてくれる、など大変喜んでいた。

56. 劇で楽しく学ぶ成年後見制度

11月19日、昭和村公民館において会津権利擁護・成年後見センター主催の「劇で楽しく学ぶ成年後見制度」が開催され、村内外から約65名が参加した。あいづ安心ネット劇団による認知症をテーマにした劇の上演や、小池弁護士による講演が行われ、成年後見制度を身近に考える良い機会となった。

57. 無火災表彰

12月2日に本村は、無火災4年を達成した。12月4日には、消防長から贈られた表彰状を持参し、広域消防昭和出張所所長が村長に報告した。

58. 佐藤さん、酒井さん百歳賀寿

3月26日、佐藤庄市さん（野尻）が、満百歳の誕生日を迎えられた。新型コロナウイルス拡大防止のため贈呈式は行われなかったが、昭和ホームにおいてご家族を招いたお祝いの会が行われた。また、11月25日、酒井福一さん（下中津川）が、満百歳の誕生日を迎えられ、ご自宅にて百歳高齢者賀寿贈呈式が行われた。

59. 「昭和かすみ草」販売促進

6月1日、昭和かすみ草振興協議会によるヨークベニマルへのトップセールスが行われた。また、7月8日・9日の2日間にわたり、会津若松市のヨークベニマル一箕町店及び門田店で、「昭和かすみ草フェア」が開催され、生産者自らが店頭立ち、染めかすみ草を中心に販売を行った。こうした販売促進の効果もあってか、令和4年の年間販売額6億908万円を上回って過去最高額を更新した。

【注意事項】

- ・1番～59番の中から10項目を選び、項目番号を応募用紙にご記入ください。
- ・10項目未満、超過の記入や所定の方法以外の応募は無効となりますので、ご注意ください。

